

平成21年度一般会計補正予算説明資料

7款 商工費  
 1項 商業費  
 4目 貿易振興費

経済通商総室[通商物流チーム] (内線:7659)  
 (単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新)ウラジオストクビジネスサポートセンター(仮称)設置事業	0	10,000	10,000	10,000				
トータルコスト	0	10,829	10,829	(補正に係る主な業務内容) ビジネスサポートセンター設置に係る各種調整、補助金交付				
従事する職員数	0.0人	0.1人	0.1人					

【国1次補正「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」充当事業】

説明

1 事業の概要

日露間のビジネスマッチング支援により商材取引を加速させることで、環日本海貨客船航路の貨物確保を促進し、航路安定化を図ることを目的に、これまで取引を行う上で障壁となっていたロシア側での現地ビジネスサポートセンターを設置する。

2 事業内容

- ◆環日本海経済活動促進協議会が現地(ウラジオストク)にビジネスサポートセンターを設置。  
 ※センター機能は、ロシアとの貿易業務にノウハウのある企業へ委託(公募)
- ◆併せて、商材取引の支援を重ねながらロシアビジネス(輸出入含め)の運営マニュアル等を作成。

【サポートセンターの主な業務】

- 現地情報の的確な把握とリアルタイムな情報の入手  
 (刻々と変化する現地情勢、不明瞭な通関検疫制度、商習慣等)
- ロシア側パートナー企業の紹介、マッチング、事業展開サポート
- 複雑な許認可取得の支援(スムーズな輸出入の実現)
- ビジネス展開を進めていく上でのロシア側人脈の構築
- ウラジオストクを拠点としたモスクワマーケット等他地域への足がかりの構築 等

3 所要経費

- ◆環日本海経済活動促進協議会への補助金 (10/10) 9,000千円  
 (ウラジオストクビジネスサポートセンター設置運営補助)

※既に設置済である境港のサポートセンター等との連携が不可欠であり、一貫した民間の取組として協議会への助成とする。また、航路の安定就航による地域活性化を先導的に進める必要があるため、全額県負担とするもの。

- ◆標準事務費 1,000千円

4 事業期間

平成21年度～平成23年度 (3年間)